

北陸アルミニウム株式会社

富山県高岡市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

長年のノウハウで現代ニーズに対応 富山県のアルミニウム産業を牽引する

当社は1930年に創業、1946年に法人化した富山県西部におけるアルミニウム製造、発祥の企業。アルミニウム製家庭用・業務用調理器やアルミニウム製建材等を主に製造販売している。主力商品であるフライパンについては、優れた鑄造技術と合金開発で軽量かつ耐久性が高いという強みを活かし、他社と差別化を図っている。近年では国内シェアの約10%を維持している。さらに、こうした技術を応用し、カーテンウォール(外壁材)等も製造するなど、異分野への進出も果たしている。

- | | | | |
|----------|---|--------|----------|
| ● 所在地 | 富山県高岡市笹川2265 | ● 設立 | 1930年 |
| ● 電話/FAX | 0766-31-4300/0766-31-5380 | ● 資本金 | 30,000万円 |
| ● URL | https://hokua.com/ | ● 従業員数 | 168人 |
| ● 代表者 | 代表取締役社長 荒井 毅 | | |



独自技術による高付加価値なフライパンの提供

当社が主力としているフライパンは、耐久性の高いアルミニウム合金「AC7A」、世界一アイテム数の多い「16sku」を使用、側面の厚さ1.3mm、底厚3.0mmまで薄肉化を図ることで、高強度と軽量化を両立させている。また、外部から圧力をかけずにアルミ溶湯の自重で製品を成形する「グラビティキャスト技法」という独自技法を用いており、熱伝導、熱保有力に優れ、熱ムラの無い全面均一加熱が可能である。これらにより、同業他社には真似のできない、軽量で耐久性だけでなく、優れた調理性能を有するフライパンを提供し、国内シェアの約10%を獲得している。



軽量で耐久性の高いセンレンキャスト

長年のノウハウと現代ニーズを融合させた新商品の開発

調理器具類の低価格競争に対抗すべく、高付加価値商品の開発を目指し、市場ニーズの高い「無水調理」等の多機能鍋の開発に着手した。同社は戦後、故吉岡輝勇氏が考案した元祖万能調理鍋と言われる「吉岡鍋」の商標を取得し、今日まで50年以上に渡って製造、販売を続けてきた。その製造技術を活かしつつ、更なる密封性の向上と、無水調理を可能とするための蓋の文様や重量、さらには内外面コーティングなどを検討、改良を繰り返し、平成30年10月に新商品「HAMON」を開発した。



軽い無水調理鍋「HAMON」

地域中核企業として富山県のアルミニウム産業を牽引

富山県のアルミニウム関連産業は、域内で原材料調達、製品製造、スクラップ再生という循環構造が確立されており基幹産業となっている。同社は高いシェアを持つフライパンや高付加価値な新製品「HAMON」の開発で地域への波及効果が期待されている。また、今年度より産学官で取り組む研究開発プロジェクトとして、新事業創出と専門人材の育成を目指し発足した「とやまアルミコンソーシアム研究開発プロジェクト」に参画している。地元中核企業として地域、産業を牽引する役割を担っている。



アルミニウムの用途を広げるシグマ建材